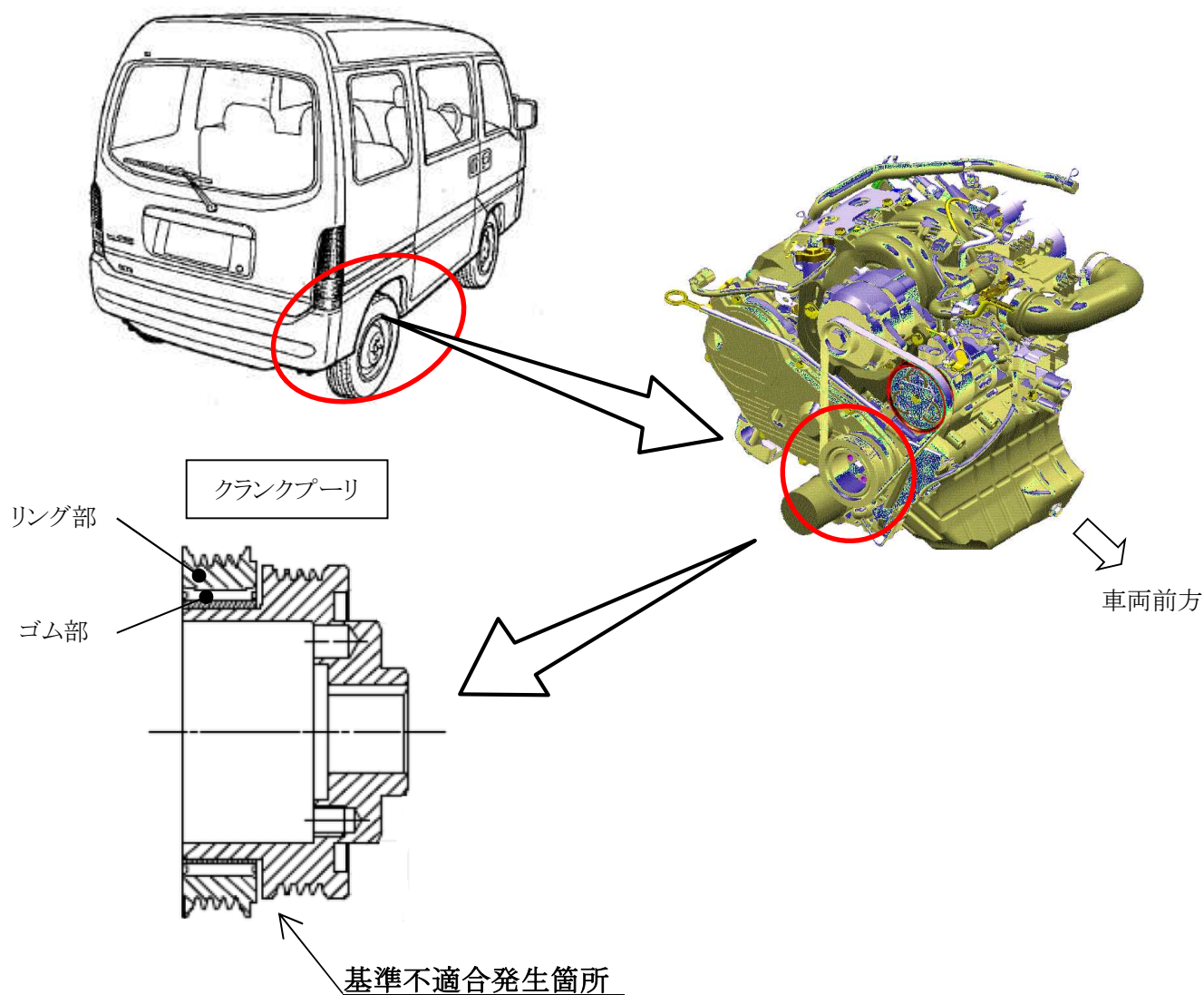


改善箇所説明図



エンジンの防振ゴム付クランクプーリにおいて、構造が不適切なため、使用過程においてクランクプーリ本体と防振ゴム部の接着面が剥離するものがある。そのため、当該クランクプーリのリング部が空転又は外れ、発電機が作動しなくなり、エンジンが停止するおそれがある。また、最悪の場合、外れたリング部が他の交通への妨げになるおそれがある。

改善内容

全車両クランクプーリを点検し、接着タイプのクランクプーリであれば対策品に交換する。

識別

助手側フロントピラーのドアチェッカ取付け上部に黄色ペイントを塗布する。

注： は交換する部品を示す。